

様式2(指定管理者施設)

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成21年度事業分)

1. 施設の概要

施設名	山梨県立武田の杜保健休養林	所管課	県有林課
所在地	甲府市羽黒町片山1748ほか	設置年月日	平成54年3月14日
管理方式	指定管理者(財団法人山梨県林業公社、平成21年4月1日～)		
設置根拠	山梨県武田の杜保健休養林設置及び管理条例		
設置目的	県民が自然に親しみながら保健休養を図り、併せて森林・林業の役割についての啓発や鳥獣・植物についての知識を習得する場を提供するため設置した。		
主な施設内容	面積:2,500ha 主な施設:健康の森(195ha) 管理事務所、森林学習展示館、展望休憩室、キャンプ場 遊歩道、癒しの小径、林間広場、野鳥観察小屋、四阿、展望台、自由広場岩石園 水飲み場、手洗い場、トイレ、駐車場 樹木見本園(6ha) 樹木、遊歩道、四阿、休憩舎、水飲み場、トイレ 幹線遊歩道(23.6ha) 休憩舎、水飲み場、トイレ 鳥獣センター(1ha) 第1展示館、第2展示館、野鳥園		
主な業務内容	○キャンプ場利用の承認に関する業務 ○施設等の維持保全に関する業務 ○森林に関する知識の普及のための催しの実施に関する業務 ○鳥獣に関する知識の普及のための催しの実施に関する業務 ○自然に関する知識の習得に資するレクリエーション及び野外活動の機会提供に関する業務		

2. 類似施設・近隣施設

名称・施設内容・利用状況等	○山梨県立県民の森保健休養施設:利用者数65,854人
---------------	-----------------------------

3. 利用状況

単位:人、%

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度 (目標値)
利用者数				
	利用者数合計	75,837	80,040	82,527
	目標値			82,000
	目標値設定の考え方			H21～25年の指定管理者提案内容(H19実績値の8%増)
対19年度比	100.0%	105.5%	108.8%	110.8%
稼働率(ログキャビン)	39.0%	31.0%	46.0%	46.0%

4. 収支状況

単位:円、%

		平成20年度	平成21年度 (計画値)	平成21年度 (実績値)	平成22年度 (計画値)
収入	施設利用料	288,340	380,000	583,430	440,000
	指定管理者委託料	43,783,000	43,027,000	43,027,000	43,144,000
	その他	443,671	323,000	479,584	345,000
	収入合計(A)	44,515,011	43,730,000	44,090,014	43,929,000
支出	人件費	26,994,096	28,445,000	27,175,531	28,610,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	16,574,173	15,285,000	16,371,770	15,319,000
	(うち外部委託費)(B)	3,937,349	2,989,000	3,088,055	2,925,000
	支出合計(C)	43,568,269	43,730,000	43,547,301	43,929,000
収支差額(A-C)		946,742	0	542,713	0
外部委託比率(B÷C)		9.0%	6.8%	7.1%	6.7%
利用者一人当りの経費		577	538	521	514

5. 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成21年4月~22年3月、実施方法:来園者、イベント参加者へのアンケート、回答数:364人
-------	---

単位:%

調査項目	満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
①利用日、利用時間	83.0%	14.8%	2.2%	0.0%
②利用料金	91.1%	8.9%	0.0%	0.0%
③申し込み方法	80.2%	19.8%	0.0%	0.0%
④設備・備品の状況	78.8%	16.5%	4.7%	0.0%
⑤催物・事業内容	91.3%	7.0%	1.7%	0.0%
⑥職員の接客態度	96.2%	3.8%	0.0%	0.0%
各項目の平均	86.8%	11.8%	1.4%	0.0%

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・年間のイベントチラシが持って帰れると良い。 ・武田の杜内の草花の写真を展示して欲しい。
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・管理事務所で設置・配布している年間イベントチラシを切らさないように随時確認することにした。 ・草花の写真の撮影やパネル化など、展示の準備を現在進めている。

6. 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	計画書通り、実施することが出来た。	業務仕様書、業務計画書に基づき、適正に実施されている。
運営業務	計画書通り、実施することが出来た。	計画書のとおり、実施されている。桜祭り、ライトアップ等の時期の開園時間の延長も定着しつつある。
自主事業	計画書通り、実施することが出来た。屋根付きデイキャンプ場や石釜等の施設整備などサービスの充実を図り、利用者から好評を得ている。また、全国から参加者があったレイルラン大会を無事開催することができた。	計画書のとおり、実施されている。施設整備や器具貸出・薪炭等販売などを行い、利用者サービスの向上に努めたことが認められる。トレイルラン大会も問題なく開催した。
利用状況	開園時間の延長やイベント等の実施により、利用者の増加を図ることが出来た。また、ログキャビンの稼働率も向上させることが出来た。	利用者数、施設稼働率共に計画を上回る実績を上げており、開園時間の延長やイベント実施等の取り組みの成果が現れている。
収支状況	支出経費を精査し、経費縮減に努めた。	各種経費の削減や利用者サービスによる事業収入の確保に努めていることは評価できる。修繕費については、施設の老朽化を踏まえ積極的なメンテナンスを進めること。
利用者満足度	利用者への丁寧な対応を心がけた。	普段の利用者からの意見に対しては、適切な対応を行っている。利用者ニーズを的確に把握し、運営業務に反映できるよう、利用者アンケートは四半期毎に取りまとめること。
運営目標の達成状況	<p>運営目標指標</p> <p>○H21 利用者数 目標値 82,000人 → 実績値 82,527人</p> <p>○H21 主催事業参加者数 目標値 319人 → 実績値 392人</p> <p>利用者数、主催事業参加者数ともに目標値を上回っており、運営目標を達成していると考えられる。</p>	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	<p>指定管理業務は適正に履行されており、利用者数も増加している。開園時間の延長やトレイルラン等のイベント実施など、利用者が集まる事業を積極的に実施している。</p> <p>利用者ニーズを迅速に把握し、管理運営やサービスの質と利用者満足度がより向上するように努めること。また、夏期シーズンまでに故障したシャワーの修理を行うこと。</p>	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	<p>平成22年から四半期報告毎にアンケートのとりまとめを行い、利用者ニーズの迅速な把握に努めることとした。</p> <p>故障したシャワーは7月に修理を行った。</p>	

7. 管理体制(組織図)

